

文部科学省 令和2年度教員養成機関等との連携による小学校外国語の  
専門人材育成・確保事業

## 第3回講座

# Small Talkの実際と デジタル教科書への接続

2020年11月25日(水)

明海大学

石鍋 浩・前田 隆子

# 本日の講座の流れ

1. あいさつ、講師紹介
2. 本日の目標
3. Small Talkとは？
4. Before & After ビデオ視聴と解説
5. Small Talkを活用した模擬授業
6. Small Talkからデジタル教科書への接続
7. 先生方のチャレンジタイム
8. 質疑応答

## 2. 本日の目標

\*Small Talkの目的や留意点を学び、  
単元目標と関連した効果的なSmall Talkが  
できるようになる。

\*Small Talkからデジタル教科書への接続に  
ついて考える。

### 3. Small Talkとは？

- ・英語本来の意味は「世間話」、「雑談」
- ・『小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック』（平成29年7月文部科学省作成）では、  
「Small Talkとは、高学年新教材で設定されている活動である。2時間に1回程度、帯活動で、あるテーマのもと、指導者のまとまった話を聞いたり、ペアで自分の考えや気持ちを伝え合ったりすることである。また、5年生は指導者の話を聞くことを中心に、6年生はペアで伝え合うことを中心に行う。」  
とある。

### 3. Small Talkとは？

#### ★Small Talkのねらい

・児童が興味・関心のある身近な話題について、自分自身の考えや気持ちを楽しみながら伝え合う中で、  
**既習表現を繰り返し使用してその定着を図ることや、  
対話を続けるための基本的な表現（対話方略）の定着を図る。**

・対話方略：①対話の開始②繰り返し③確かめ  
④ひと言感想⑤さらに質問⑥対話の終了

### 3. Small Talkとは？

・対話方略について

- ①対話の開始
- ②繰り返し
- ③確かめ
- ④ひと言感想
- ⑤さらに質問
- ⑥対話の終了

### 3. Small Talkとは？

- 教師と児童のSmall Talkのねらい⇒正しい英語表現を十分にインプットさせること、英語で会話することのイメージを理解させること
- 児童同士のSmall Talkのねらい⇒既習表現の中から、適切な表現を自分で選択して使うことを繰り返す中で、既習表現の定着を図る。

**児童が「話したい!」と思える話題が大事!**

# 3. Small Talkとは？

## ★Small Talkの最初の一步

- 相手の話に反応する。
- 最初は相手の目を見てにっこりするだけでもよい。
- 次に英語の相づち表現を覚えよう。(黒板に吹き出しの形で貼っておくとよい)

「うん」  
⇒Uh huh.

「私もそう」  
⇒Me, too.

「私もそう思う。」  
⇒I think so.

ホントに？  
⇒Really?

なるほど。  
⇒I see.

それはすごい！  
⇒That's great!



### 3. Small Talkとは？

★次の言葉が浮かばないときは、Well,・・・、Let me see,・・・が使える。

★より長く話すためには、**疑問詞**を使う。

- When? Where? How? Why? を使う。⇒必ずしも Full sentenceでなくてもよい。
- わからない単語があれば、そこは日本語にしてもよい。

例) A: What food do you like?

B: I like cheese. How about you?

A: I like 「焼き肉」!

### 3. Small Talkとは？

★児童が返答に窮し沈黙したときに支援（山田誠志氏の著書より）

- ・具体例を挙げる（教師自身のこととして発話する）
- ・別の児童に同じ質問をして、その応答から気づきを促す。

# 3. Small Talkとは？

★ここで文部科学省チャンネル（YouTube）より Small Talkの事例を見てみましょう。（最初の4分のみ）

本活動は、7時間のうちの第1時目の最初に取り組んだSmall Talkの様子です。この映像では、指導者の岩切先生が、どのようにSmall Talkの題材を提示し、展開するかを見てみましょう。



### 3. Small Talkとは？

\*宮崎市立赤江小学校の岩切宏樹先生とALTのJake Siebuhr先生の授業におけるSmall Talkの工夫

- ①季節の話から入る。
- ②写真や絵カードを使い視覚的に理解を促進する。
- ③児童に言わせる場合も、質問の形でなくてもポーズを置くことで児童は答える。
- ④担任とALTでモデル会話をする。
- ⑤ヒントを出して答えに導く。(例:しゃぶしゃぶ)
- ⑥キーワードの動詞の過去形は絵カードを黒板に貼る。

## 4. Before & After ビデオ視聴と解説

\*ここで、本学の教職課程の学生に教師役と児童役を割り当て、Small Talkに挑戦してもらったビデオをご覧ください。

## 4. Before & After ビデオ視聴と解説

### ・指導前の特徴:

- 児童とのやり取りがほとんど無く、とにかく英語を一方向的にしゃべりまくる。
- 対話方略の「繰り返し」、「確かめ」、「ひと言感想」をあまり使用しない。

## 4. Before & After ビデオ視聴と解説

- ・教師役の学生に指導した内容

- 児童と**楽しくやり取り**できるように、**ゲーム**形式でやってみよう。

- **対話方略**の「繰り返し」、「確かめ」、「ひと言感想」を入れよう。

- 大きめの**ジェスチャー**で。

- 難しい単語は**既出**であっても**復習**する。

## 4. Before & After ビデオ視聴と解説

\*ここで、指導を受けた後のSmall Talkがどのように変化したかご覧ください。

### ・指導後の特徴:

- 対話方略が使えるようになった。
- ゲーム形式で児童の発話を引きだせるようになった。



## 5. Small Talkを活用した模擬授業

- ・担任一人で授業を行なうことを想定
- ・本時のテーマは *We Can!* 2 Unit 8の  
What do you want to be?です。

## 5. Small Talkを活用した模擬授業

\* 模擬授業で使用された対話方略の確認

✓ When I was six years old, I practiced playing the koto (琴) . ⇒ 既習事項

(過去を表す表現) を使用し、定着を図る。

✓ Do you know a “koto” ? ⇒ 対話方略：  
質問

✓ How many strings are there on the koto? ⇒ 対話方略：質問、既習事項 (数を尋ねる) の確認

## 5. Small Talkを活用した模擬授業

\* 模擬授業で使用された対話方略の確認

✓ How many strings are there on the koto? ⇒ 対話方略（ゆっくり）繰り返し

✓ Do you know strings?（ジェスチャーで示す） ⇒ 対話方略：さらに質問

✓ Very good! ⇒ 対話方略：ひと言感想

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

デジタル教科書は

「教員用」と「学習者（児童）用」に分けられる。

今回は、教員用デジタル教科書について  
一緒に考えていきましょう！

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

とは言え、

デジタル教科書の機能・使い方は

- ・教科書会社の説明書を参照してください。
- ・様々な機能が含まれています。
- ・児童の実態等に応じてどの機能を使うかは指導者によります（他の教科等と同じ）。

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

今回は教員用デジタル教科書について

- 電子黒板等で児童に提示する。

音声、映像、チャンツ、歌、  
アクティビティなど…  
付属機能もある

Oh,  
便利！！

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

今回は教員用デジタル教科書について

- 電子黒板等で児童に提示する。

先生方の代わりに発音して  
くれます。  
先生方の代わりに見本を  
見せてくれます。

先生方は、英語の  
発音も学べます。  
英語の表現も知る  
ことができます。

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

今回は教員用デジタル教科書について

- 電子黒板等で児童に提示する。

先生方は実際に、  
どのように活用していますか？



## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

今回は教員用デジタル教科書について

- 電子黒板等で児童に提示する。

音声や  
動画を  
順番に  
視聴する

指示に  
従って  
学習する

音声を  
聞き取る

一緒に  
歌う

動画を  
真似る

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

でも・・・

それだけでいいのでしょうか？

デジタル教科書  
にすべてお任せ  
していません  
か？

教師側のねらいに  
沿った使い方です  
か？

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

### 留意点

- デジタル教科書に振り回されない
- 教える側の必然性は重要：「こんな授業を展開したい」「こんな能力を身につけさせたい」

参考文献：小学校英語はじめる教科書

吉田研作（監修）小川隆夫・東仁美（著）

株式会社mpi 松香フォニックス（発行）

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

We Can!2

p.61

Activity を見てみましょう。

A: Hi, what do you want to be?

B: I want to be ...

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

A: Hi, what do you want to be?

B: I want to be ~.

～にp.58, p.59 の英語を入れるだけの活動になっていませんか？

それとも・・・

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

### Small Talk のねらい を再確認

- ・既習表現を繰り返し使用してその定着を図る
- ・対話を続けるための基本的な表現（対話方略）の定着を図る。

対話方略：①対話の開始②繰り返し③確かめ

④ひと言感想⑤さらに質問⑥対話の終了

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

Small Talk は帯活動で行うため、めあてや  
題材、活動とは別と考えていませんか？



「日々の繰り返し」の積み重ねは重要です。

## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

が・・・

Small Talk で学習したことを  
めあてや題材、活動と結びつけることは  
できないでしょうか？



## 6. Small Talkからデジタル教科書への接続

A: Hi, what do you want to be?

B: I want to be ~.

例えば:

- ①対話の開始②繰り返し③確かめ
  - ④ひと言感想⑤さらに質問⑥対話の終了
- を入れてみたらどうでしょう。

# 今後： 学習者用 デジタル教科書 をどう活用するか

文部科学省HPより

## 学習者用デジタル教科書のイメージ

### <学習者用デジタル教科書>



### <学習者用デジタル教科書の導入により期待されるメリット>

- デジタル機能の活用による教育活動の一層の充実  
(例) 拡大縮小、ハイライト、共有、反転、リフロー、音声読み上げ  
総ルビ、検索、保存 等
- デジタル教材との一体的使用  
(例) 動画・アニメーション、ドリル・ワーク、参考資料 等



### <特別支援教育等における活用例>

- 視覚障害のある児童生徒による、拡大機能や音声読み上げ機能の活用
- 発達障害のある児童生徒による、音声読み上げ機能や、文字の大きさ、背景色、テキストの色、行間・文字間隔の変更機能の活用 等

## 7. 先生方のチャレンジタイム

・事前に連絡した通り、以下の2つのテーマのいずれかでSmall Talkをしてください。

① *We Can!* 1 Unit 8のWhat would you like?

② *We Can!* 2 Unit 4のI like my town.

## 8. 質疑応答

- どうぞご自由にご質問ください。
- 質問する場合は、会場の前方のPCまでいらして、カメラの前でお話してください。

終わりのあいさつ

Thank you very much for listening.

ご清聴ありがとうございました。

石鍋 浩

前田隆子